

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。

書肆心水 FAX 042-680-9212

近代日本判例批評集

新編 判例百話／有閑法学／続有閑法学

穂積重遠 A5判上製 本体6900円＋税

**「家族法学の父」の平易な名著三冊を再編
各話読み切りの面白い裁判エッセー二百数話**

人の争い、法の白黒。法学の素養なしに理解できる語りかたによる、庶民の実践的法学入門。争われている「それ」は誰のもの／権利／罪なのか。——その論理と解釈。

旧法の規定する家族制度を批判、近代的な家族観に基づく家族法学の基礎を築き、「家族法学の父」と呼ばれた穂積重遠が豊富に残した一般向けの判例批評エッセーから特に面白いものを集成。法律の民衆化を志し、法文、判決文の口語化を主張した著者の問題意識と課題。過去の話でもあり、あるいは今も曖昧に残る感覚でもあり、そして今も変わらぬ話でもある、具体的紛争の数々。

穂積重遠（ほづみ・しげとお／1883-1951）

法学者。陳重の子。1908年東京帝国大学法科大学卒業。同年同大学講師、10年同助教授。1912年海外留学、16年帰国。同年教授となり、民法講座および法理学講座を担当。法学部長。43年定年退職。44年貴族院議員、49年最高裁判所判事。著書、『民法読本』、『親族法』、『離縁状と縁切寺』、『相続法』、『新民法読本』など多数。家族法を専門とし、旧法規定の家族制度を批判、近代的な家族観に基づく家族法学の基礎を築き、「家族法学の父」と呼ばれた。また、法律の民衆化を志し、法文、判決文の口語化を主張した。

新刊
注文扱返条付
清藤

<p>番線等</p>	<p>部</p>	<p>近代日本判例批評集 新編 判例百話／有閑法学／続有閑法学 穂積重遠 ISBN978-4-910213-46-0 C0032 A5 判上製 320 頁 本体 6900 円＋税</p> <p>FAX 042-680-9212 https://shoshi-shinsui.com</p> <p>① 月 末 刊 行</p> <p>書肆心水 Shoshi Shinsui</p>
------------	----------	--

初回配本分のご返品はご面倒ですが一年以内めどにお願い申し上げます

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は版元指定の期間内で長期にお受け致します。（了解者 JRC 宮尾）